



平成30年4月10日(火)例会(第2710回)報告(晴) No.2538

出席率……27/36 75.00% 第2708回補正出席率……36/40 90.00%

欠席者 黒田、酒井(博)、谷田、友森、中田、堀田、松本(勝)、三輪、村山

メイクアップ(地区米山)庄司(中海抽選会)5名(次年度打合せ)7名

出席免除 足立、川端、小徳、酒井(英)、坂本、松本(雄)、真野、渡辺(昇)、渡辺(将)

◆会長時間 松井尚成 会長

大昔に沖縄の秘境と言われた西表島を訪れました。素朴で自然に囲まれた素晴らしい島でした。島の人が曰く、最近島で初めて信号機が設置された。本来なら交通量から必要ない代物だそうです。しかし島の子供たちが島外に行って初めて信号機を見たら対応が出来ない、だから設置したとの事でした。ところが、島民は慣れない信号機のせいで交通事故が増えたと言われていました。笑えそうで笑えないお話でした。

◆幹事報告 門永武志 元幹事

◎先週の卓話講師 辻様より「お礼状」◎米子東RCより「合同IM帰りのバス配車時間について」◎RI日本事務局より「財団室ニュース4月号」◎池上G事務所より「マンガ日本ロータリーの父米山梅吉ものがたりのご案内」◎次週は夜間例会

◆定例理事会報告 門永武志 元幹事

【議題】①九重雅彦会員の退会届→4/10付で承認 ②マスコミとの懇談会事業案→承認 ③第2回家庭集會事業案→承認 ④境港RC細則改正案→承認(4/24例会で決議を行うことを、4/10例会で書面通知)

米山奨学生近況報告 タイ ホアン ツオンさん

3月から本格的に就職活動が始まり、この一ヶ月で様々な会社説明会や工場見学に参加しました。将来、仕事を通じて母国と日本両国の発展に貢献できることを企業選びの軸として、就職活動に取り組んでいます。



・3月分、4月分奨学金授与

◆例会変更(受付=ビジター受付、定刻・ANAクラウン米子)

☆米子東RC 4/18(水) 例会振替 ビジター受付あり
☆米子中央RC 4/19(木) 例会変更 ビジター受付あり
4/26(木) 例会変更 ビジター受付あり

4月誕生祝い

2日 浜田一哉
3日 川田一郎
27日 浜田貴稔
各会員



浜田(一)会員

川田会員

浜田(貴)会員

◆4月・5月行事予定(5月：青少年奉仕月間)

4/24(火) クラブ細則改正案決議
5/1(火) 休会(定款8条)

— スマイルBOX —

◎誕生祝 川田、浜田(一)、浜田(貴) ◎不動産バブルの実態を聞かせて下さい 木村 ◎夜中の地震には驚きましたね 庄司 ◎スマイルに協力 北國

5/8(火) 定例理事会

19(土) 中海地区中学校野球・女子バレー大会(八束町)

20(日) 米子東RC創立50周年記念式典(ANAクラウンプラザ)

◆委員会報告

◎情報委員会…岡空晴夫 委員長

第2回家庭集會を5/14~19に開催、テーマは「会員増強の方法」。具体的な会員候補者を挙げて頂き、各リーダーは岡空まで報告して下さい。よろしくお祈りします。

◎「ロータリーの友4月号」紹介…鷲澤美紀 雑誌・広報委員長

— プログラム — 「境港市の不動産事情」

小坂 勇次 会員

私の会社は昭和54年に設立されて、今期で40周年となります。境港市に特化した不動産業をしております。今日は、鳥取県と境港市の現状を把握して頂き、また全国との地価を比較し、経済と不動産は同じ動きで直結していますので、そこから見えてくる今後の経済状況と境港市の将来予想を述べて参りたいと思います。



まず、鳥取県の住宅着工数は全体では横ばいですが、円高としてローン低金利で好調な持家系は約15%増、物件の供給過剰の貸家系は約34%減となりました。また、境港市は全体で約27%減となり、貸家系では約61%減にもなり実に5月から3月まで新築は1棟も建築されていない状況です。

次に地価動向ですが、売買価格以外に4つの基準となる価格がありますが、今回は公示価格でお話ししたいと思います。地価は、住宅・商業・工業の用途に分かれています。全国の全用途では、前年比0.4%増、住宅地横ばい、商業地1.4%増となっており、商業地の地価上昇率は気になるところです。そして、全国で一番高い上昇率の土地は大阪道頓堀1丁目で約4割上昇、同下降率はまさかの米子角盤町1丁目で約1割下降となっています。また、全国一価格の高い場所は、変わらず銀座で坪/1.6億となっています。全国地価は平成3年をピークに下降していますが、ここ2年は上昇していますので、今後ともなだらかな回復傾向が続くと予想されます。

次に境港市の地価ですが、商業系が横ばい、住宅系が下降率縮小となり、工業系は上昇と全国と同じ動きを示しています。なお、一番高い地域は大正町で坪/約18万で上昇傾向となっています。この事から見えてくるのは、地価の上昇には、商工業の発展が必要であるということです。その発展が住宅地価も牽引していきます。境港市の発展に必要なものは、観光と雇用、そして貿易拡充のための外国人の受入れ体制整備、若年層の確保のための大学・専門学校の新設、人流と物流のための中海圏域の連携ではないでしょうか。そうなれば、町が発展し人口が増え、経済と密接に関係している地価が上がります。そのために重要なことは、学生も社員も含め「ひと」を育てるということではないでしょうか。

今回(4月17日)プログラム

「夜間例会」
18:30~ 由志園

次回(4月24日)プログラム

クラブ細則改正案決議
「IM報告」/ 木村正明、松本勝志 各会員